

日興ロックフェラー医療戦略ファンド

償還 運用報告書（全体版）

第10期（償還）（償還日 2020年7月31日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「日興ロックフェラー医療戦略ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2020年7月31日に信託期間が終了し、償還いたしました。
ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に對しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2010年7月30日から2020年7月31日までです。	
運用方針	主として「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興ロックフェラー医療戦略ファンド	「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル医療戦略マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	日興ロックフェラー医療戦略ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル医療戦略マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<652938>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		税金	分配	騰落率			
	円 銭	円	円	%	%	%	百万円
6期(2016年8月1日)	21,598		500	△22.3	95.1	—	991
7期(2017年7月31日)	24,084		500	13.8	93.7	—	713
8期(2018年7月31日)	25,959		500	9.9	95.2	—	605
9期(2019年7月31日)	25,984		500	2.0	94.9	—	550
(償還時)	(償還価額)						
10期(2020年7月31日)	30,614.83		—	17.8	—	—	405

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株式組入比率
		騰	落率	
(期首)	円 銭		%	%
2019年7月31日	25,984		—	94.9
8月末	24,618		△ 5.3	94.2
9月末	24,187		△ 6.9	95.0
10月末	25,408		△ 2.2	95.0
11月末	27,918		7.4	96.2
12月末	28,346		9.1	94.9
2020年1月末	28,073		8.0	96.2
2月末	26,763		3.0	96.3
3月末	25,667		△ 1.2	94.3
4月末	28,040		7.9	92.8
5月末	29,447		13.3	92.0
6月末	29,662		14.2	95.6
(償還時)	(償還価額)			
2020年7月31日	30,614.83		17.8	—

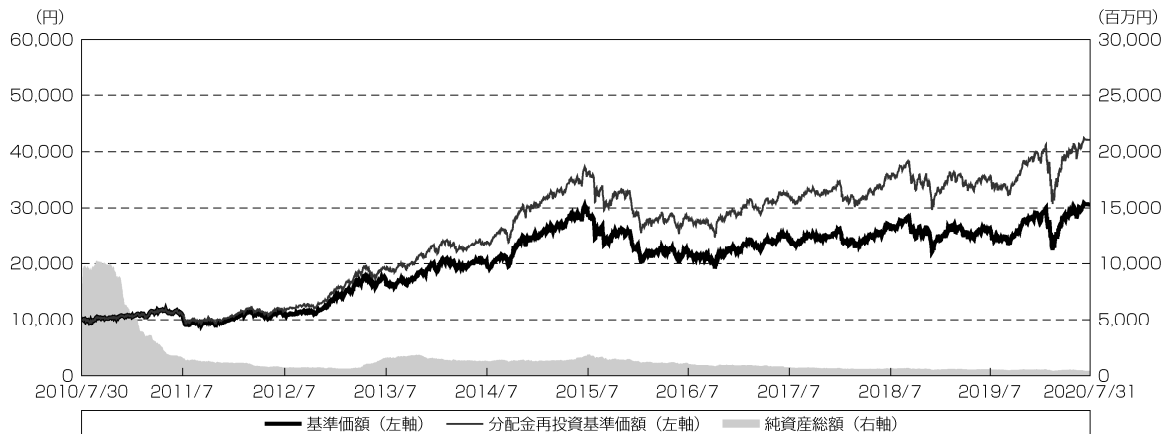
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2010年7月30日～2020年7月31日)

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円
 期 末 (償 還 日)：30,614円83銭 (既払分配金 (税込み)：6,000円)
 騰 落 率：320.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、医療関連企業の発行する株式に実質的な投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・バイオテクノロジー企業における技術革新や新薬の承認。
- ・活発なM&A (企業の合併・買収) 動向。
- ・新興国市場でのヘルスケア需要の高まりや、未だ満たされていないメディカル・ニーズの高まり。

<値下がり要因>

- ・欧州債務危機などのマクロ経済的な懸念。
- ・薬価の引き下げやその懸念。
- ・地政学的リスクの高まり。

投資環境

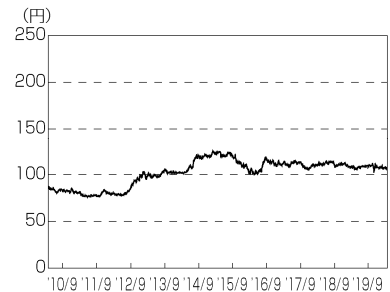
(株式市況)

設定から2015年の半ばにかけての世界の株式市場（ヘルスケアセクター）は、概ね好調に推移しました。欧州債務危機などが重しとなったものの、世界各国の中央銀行の流動性供給や活発なM&A、新薬の許認可動向などが追い風となりました。2015年の中盤以降の世界の株式市場は、中国景気の減速懸念や商品価格の下落などを受けてリスク回避の動きが強まり下落しました。また英国の欧州連合（EU）離脱を問う国民投票の結果などが下押し圧力となりヘルスケアセクターの株価も下落圧力にさらされました。2016年の後半は、迫る米国大統領選挙に対する不安が投資家の間で続き、また選挙後もトランプ政権下で実施される政策変更を巡って不透明感が強く、ヘルスケアセクターは冴えない展開で越年しました。しかしながら2017年に入ると、米国の税制改革など追い風となる経済改革への期待が続いたことから、世界の株式市場は上昇しました。その後は、米中貿易摩擦などを背景にボラティリティ（変動性）が高まる局面があったものの、概ね好調な企業業績などから底堅い株価の動きとなりました。一方で2020年2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により多くの国でロックダウン（都市封鎖）の措置がとられ、世界経済に未だかつてないレベルの影響があり、市場にも大きく影響しました。また3月には原油価格が急落したことも加わり、投資家のリスク回避姿勢が強まり世界の株式市場は下落しました。その後は様々な金融・財政政策や主要国における経済活動の再開などによって世界の株式市場は回復が見られ、ヘルスケアセクターの株価も堅調に推移しました。

(為替市況)

信託期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「グローバル医療戦略マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

当ファンドは2010年7月30日の設定以来、約10年にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2020年7月31日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(グローバル医療戦略マザーファンド)

バイオテクノロジー企業やヘルスケア機器などの分野に注目し、銘柄選択のプロセスを進めました。バイオテクノロジー企業における技術革新は目覚ましく、複数の医学学会へ出席し、また各種の論文を購読し、同時に時期ごとに細部のチェックを行なうなど、十分な吟味を行ない銘柄発掘に努めました。またこうした銘柄選択プロセスに基づいて、ポートフォリオでは銘柄入替などを行ないました。結果、例外的な時期を除いて、成長性が期待され割安で革新的な企業に積極姿勢で臨みました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

信託期間中における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は6,000円(税込み)となりました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 8 月 1 日～2020年 7 月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	564	2.090	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(303)	(1.122)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(238)	(0.880)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(24)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.023)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.008	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.007)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	59	0.220	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(31)	(0.113)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(25)	(0.094)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.008)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	631	2.341	
期中の平均基準価額は、27,009円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

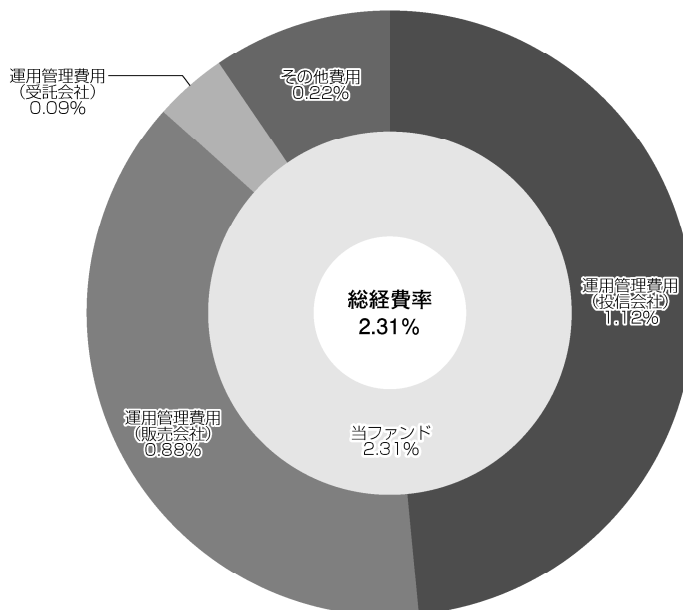
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.31%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月1日～2020年7月31日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル医療戦略マザーファンド	千口 2,157	千円 9,759	千口 123,952	千円 637,732

○株式売買比率

(2019年8月1日～2020年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル医療戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,070,307千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	478,609千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.23

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月1日～2020年7月31日)

利害関係人との取引状況

<日興ロックフェラー医療戦略ファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
金銭信託	百万円 11	百万円 11	100.0 %	百万円 11	百万円 11	100.0 %

<グローバル医療戦略マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 48	百万円 -	- %	百万円 660	百万円 612	92.7 %
金銭信託	2	2	100.0	2	2	100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年8月1日～2020年7月31日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年8月1日～2020年7月31日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年7月31日現在)

2020年7月31日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
グローバル医療戦略マザーファンド			千口 121,794

○投資信託財産の構成

(2020年7月31日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		411,664	100.0
投資信託財産総額		411,664	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月31日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	411,664,302
コール・ローン等	411,664,302
(B) 負債	6,125,598
未払解約金	626,161
未払信託報酬	5,008,284
未払利息	631
その他未払費用	490,522
(C) 純資産総額(A-B)	405,538,704
元本	132,464,773
償還差益金	273,073,931
(D) 受益権総口数	132,464,773口
1万口当たり償還価額(C/D)	30,614円83銭

(注) 当ファンドの期首元本額は211,943,892円、期中追加設定元本額は13,911,390円、期中一部解約元本額は93,390,509円です。

(注) 1口当たり純資産額は3.061483円です。

○損益の状況 (2019年8月1日～2020年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,842
受取利息	13
支払利息	△ 3,855
(B) 有価証券売買損益	70,809,398
売買益	94,441,243
売買損	△ 23,631,845
(C) 信託報酬等	△ 10,964,501
(D) 当期損益金(A+B+C)	59,841,055
(E) 前期繰越損益金	44,264,233
(F) 追加信託差損益金	168,968,643
(配当等相当額)	(72,792,455)
(売買損益相当額)	(96,176,188)
償還差益金(D+E+F)	273,073,931

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2019年8月1日～2020年7月31日の期間に当ファンドが負担した費用は3,664,968円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年7月30日			投資信託契約終了時の状況		
	投資信託契約終了日	2020年7月31日			資産総額	411,664,302円	
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,125,598円	純資産総額	405,538,704円
受益権口数	8,217,785,873口	132,464,773口	△8,085,321,100口	受益権口数	132,464,773口		
元本額	8,217,785,873円	132,464,773円	△8,085,321,100円	1万円当たり償還金	30,614円83銭		
毎計算期末の状況							
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金			
				金額	分配率		
第1期	1,452,248,954円	1,498,373,027円	10,318円	500円	5%		
第2期	638,684,267	690,985,839	10,819	500	5		
第3期	908,417,034	1,478,430,425	16,275	1,000	10		
第4期	640,620,278	1,261,818,438	19,697	1,000	10		
第5期	630,296,921	1,793,619,735	28,457	1,000	10		
第6期	459,093,799	991,561,124	21,598	500	5		
第7期	296,193,782	713,358,948	24,084	500	5		
第8期	233,084,594	605,073,845	25,959	500	5		
第9期	211,943,892	550,704,842	25,984	500	5		

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	30,614円83銭
----------------	------------

○お知らせ

約款変更について

2019年8月1日から2020年7月31日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

グローバル医療戦略マザーファンド

償還 運用報告書

第10期（償還）（償還日 2020年7月30日）
（2019年8月1日～2020年7月30日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2010年7月30日から2020年7月30日です。
運用方針	世界各国の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、医療関連企業の発行する株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、市場動向や各銘柄毎の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	投資信託証券純資産	産額
	円 銭	騰 落 率			
6期(2016年8月1日)	32,256	△21.2	97.7	—	964
7期(2017年7月31日)	37,622	16.6	96.1	—	696
8期(2018年7月31日)	42,320	12.5	97.6	—	589
9期(2019年7月31日)	44,179	4.4	97.2	—	538
(償還時) 10期(2020年7月30日)	(償還価額) 53,393.01	20.9	—	—	396

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		株組入比率	騰 落 率	式 率
	円 銭	騰 落 率			
(期 首) 2019年7月31日	44,179	—	97.2	—	97.2
8月末	41,863	△ 5.2	96.7	△ 5.2	96.7
9月末	41,190	△ 6.8	97.3	△ 6.8	97.3
10月末	43,401	△ 1.8	97.4	△ 1.8	97.4
11月末	47,879	8.4	98.6	8.4	98.6
12月末	48,724	10.3	97.2	10.3	97.2
2020年1月末	48,336	9.4	98.7	9.4	98.7
2月末	46,101	4.4	98.8	4.4	98.8
3月末	44,236	0.1	96.6	0.1	96.6
4月末	48,519	9.8	95.7	9.8	95.7
5月末	51,108	15.7	94.7	15.7	94.7
6月末	51,590	16.8	97.8	16.8	97.8
(償還時) 2020年7月30日	(償還価額) 53,393.01	20.9	—	20.9	—

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2010年7月30日～2020年7月30日)

基準価額の推移

設定時10,000円の基準価額は、償還時に53,393円01銭となり、騰落率は+433.9%となりました。

基準価額の変動要因

信託期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・バイオテクノロジー企業における技術革新や新薬の承認。
- ・活発なM&A（企業の合併・買収）動向。
- ・新興国市場でのヘルスケア需要の高まりや、未だ満たされていないメディカル・ニーズの高まり。

<値下がり要因>

- ・欧州債務危機などのマクロ経済的な懸念。
- ・薬価の引き下げやその懸念。
- ・地政学的リスクの高まり。

(株式市況)

設定時から2015年の半ばにかけての世界の株式市場（ヘルスケアセクター）は、概ね好調に推移しました。欧州債務危機などが重しとなったものの、世界各国の中央銀行の流動性供給や活発なM&A、新薬の許認可動向などが追い風となりました。2015年の中盤以降の世界の株式市場は、中国景気の減速懸念や商品価格の下落などを受けてリスク回避の動きが強まり下落しました。また英国の欧州連合（EU）離脱を問う国民投票の結果などが下押し圧力となりヘルスケアセクターの株価も下落圧力にさらされました。2016年の後半は、迫る米国大統領選挙に対する不安が投資家の間で続き、また選挙後も米国トランプ政権下で実施される政策変更を巡って不透明感が強く、ヘルスケアセクターは冴えない展開で越年しました。しかしながら2017年に入ると、米国の税制改革など追い風となる経済改革への期待が続いたことから、世界の株式市場は上昇しました。その後は、米中貿易摩擦などを背景にボラティリティ（変動性）が高まる局面があったものの、概ね好調な企業業績などから底堅い株価の動きとなりました。一方で2020年2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により多くの国でロックダウン（都市封鎖）の措置がとられ、世界経済に未だかつてないレベルの影響があり、市場にも大きく影響しました。また3月には原油価格が急落したことも加わり、投資家のリスク回避姿勢が強まり世界の株式市場は下落しました。その後は様々な金融・財政政策や主要国における経済活動の再開などによって世界の株式市場は回復が見られ、ヘルスケアセクターの株価も堅調に推移しました。

基準価額の推移

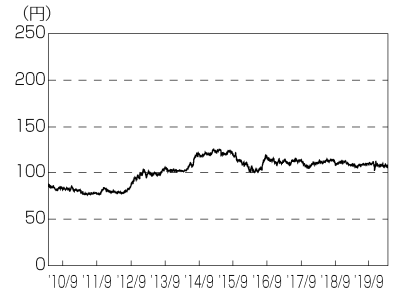


設定時	信託期間中高値	信託期間中安値	償還時
2010/07/30	2020/07/08	2011/08/11	2020/07/30
10,000円	53,777円	9,358円	53,393円01銭

(為替市況)

信託期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

バイオテクノロジー企業やヘルスケア機器などの分野に注目し、銘柄選択のプロセスを進めました。バイオテクノロジー企業における技術革新は目覚ましく、複数の医学学会へ出席し、また各種の論文を購読し、同時に時期ごとに細部のチェックを行なうなど、十分な吟味を行ない銘柄発掘に努めました。またこうした銘柄選択プロセスに基づいて、ポートフォリオでは銘柄入替などを行ないました。結果、例外的な時期を除いて、成長性が期待され割安で革新的な企業に積極姿勢で臨みました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 8 月 1 日～2020年 7 月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 16 (15) (0)	% 0.034 (0.033) (0.000)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.010 (0.010) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	70 (65) (4)	0.150 (0.141) (0.009)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	90	0.194	
期中の平均基準価額は、46,427円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月1日～2020年7月30日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 1	千円 13,465	千株 4	千円 28,249
	アメリカ	百株 474 (4)	千アメリカドル 2,049 (-)	百株 1,093	千アメリカドル 7,134
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	-	-	2	24
	ベルギー	-	-	7	126
	スイス	- (-)	千スイスフラン - (△ 0.184)	1	千スイスフラン 74
スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	142	千スウェーデンクローナ 592	
デンマーク	-	千デンマーククローネ -	39	千デンマーククローネ 825	
オーストラリア	-	千オーストラリアドル -	15	千オーストラリアドル 28	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	FIDELITY HEALTH CARE-ETF	1	47	1	47
	HEALTH CARE SELECT SECTOR-ETF	0.635	58	0.635	57
	小 計	1	105	1	105

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2019年8月1日～2020年7月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,072,279千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	478,609千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.24

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月1日～2020年7月30日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	48	—	—	660	612	92.7
金銭信託	2	2	100.0	2	2	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年8月1日～2020年7月30日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2020年7月30日現在)

2020年7月30日現在、有価証券等の組入れはございません。

国内株式

銘		柄		期首(前期末)	
				株	数
電気機器				千株	
シスメックス				0.9	
精密機器				2.2	
テルモ				3	
合	計	株	数	柄	数
		銘	柄	銘	柄
				2	

外国株式

銘	柄	期首(前期末)	
		株	数
(アメリカ)			百株
ALCON INC			8
BECTON DICKINSON AND CO			7
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO			18
CATALENT INC			8
CVS HEALTH CORP			16
EDWARDS LIFESCIENCES CORP			3
ELANCO ANIMAL HEALTH INC			15
GLAXOSMITHKLINE PLC-SPON ADR-ADR			40
JOHNSON & JOHNSON			11
MEDTRONIC PLC			21
NOVARTIS AG-SPONSORED ADR-ADR			43
RESMED INC			4
TELADOC HEALTH INC			9
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC			2
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS-A			2
ABIOMED INC			1
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC			25
AMICUS THERAPEUTICS INC			23
ANAPTYSBIO INC			4
ARENA PHARMACEUTICALS INC			7
BEIGENE LTD-ADR			6
BIOGEN INC			4
BLUEPRINT MEDICINES CORP			1
CERNER CORP			30
COVETRUS INC			54
CRISPR THERAPEUTICS AG			4
CRINETICS PHARMACEUTICALS IN			7
CRYOPORT INC			18
DEXCOM INC			13
GUARDANT HEALTH INC			3
ILLUMINA INC			7
INOGEN INC			3
IONIS PHARMACEUTICALS INC			7
MASIMO CORP			2
MIRATI THERAPEUTICS INC			2
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC			23
OMNICELL INC			6
PTC THERAPEUTICS INC			7
REGENERON PHARMACEUTICALS			4
ROCKET PHARMACEUTICALS INC			13
SAREPTA THERAPEUTICS INC			3
TANDEM DIABETES CARE INC			4
BIO-TECHNE CORP			1
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN			5
UNIQUE NV			2
VOYAGER THERAPEUTICS INC			12
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS-ADR			84
小	計	株	数
		銘	柄
			数
			615
			47

銘		柄		期首(前期末)	
				株	数
(ユーロ…ドイツ) MORPHOSYS AG					百株 2
小	計	株 銘	柄	数 数	2 1
(ユーロ…ベルギー) GALAPAGOS NV					7
小	計	株 銘	柄	数 数	7 1
ユ	ー	株 銘	柄	数 数	9 2
(スイス) LONZA GROUP AG-REG					1
小	計	株 銘	柄	数 数	1 1
(スウェーデン) Arjo AB - B SHARES					142
小	計	株 銘	柄	数 数	142 1
(デンマーク) AMBU A/S-B					39
小	計	株 銘	柄	数 数	39 1
(オーストラリア) CLINUVEL PHARMACEUTICALS LTD					15
小	計	株 銘	柄	数 数	15 1
合	計	株 銘	柄	数 数	823 53

○投資信託財産の構成

(2020年7月30日現在)

項	目	債 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		396,292	100.0
投資信託財産総額		396,292	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月30日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	396,292,033
コール・ローン等	396,292,033
(B) 負債	166
未払利息	166
(C) 純資産総額(A－B)	396,291,867
元本	74,221,669
償還差益金	322,070,198
(D) 受益権総口数	74,221,669口
1万口当たり償還価額(C/D)	53,393円01銭

(注) 当ファンドの期首元本額は121,794,764円、期中追加設定元本額は2,157,561円、期中一部解約元本額は49,730,656円です。

(注) 2020年7月30日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・日興ロックフェラー医療戦略ファンド 74,221,669円

(注) 1口当たり純資産額は5,339,301円です。

○損益の状況 (2019年8月1日～2020年7月30日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,956,444
受取配当金	4,561,070
受取利息	4
その他収益金	400,946
支払利息	△ 5,576
(B) 有価証券売買損益	85,689,864
売買益	130,748,550
売買損	△ 45,058,686
(C) 保管費用等	△ 746,706
(D) 当期損益金(A+B+C)	89,899,602
(E) 前期繰越損益金	416,279,397
(F) 追加信託差損益金	7,601,620
(G) 解約差損益金	△191,710,421
償還差益金(D+E+F+G)	322,070,198

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2019年8月1日から2020年7月30日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。